医学部医学科

学位(教育)プログラム名:医学

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

医療のプロフェショナルとしての誇りと広い視野を持ち、患者に寄り添い、地域社会に貢献する医師の育成が 医学科の目標です。基本的医療専門知識と技術を身に付けるための基礎・臨床医学教育科目を基盤に、低学年からの早期臨床医学体験、共通教育、研究室配属を通し、医療人としての幅広い教養、生命倫理の重要性、科学的探究心、論理的思考力を修得します。高いコミュニケーション能力、グローバルな視野で地域に貢献できるように英語での医療面接も行います。高学年の診療参加型実習で病歴聴取、身体診察・手技など診察技能や診察所見に基づく臨床推論能力の向上をめざし、多職種連携教育、健康行動科学の重要性を追求します。また、医学科では「人が人を治療する」という原点に立ち、高い倫理観と豊かな人間性を併せ持った医師・医学研究者の育成を目指します。

・ 求める人材像(求める能力)

● 知識・理解

高等学校の教育内容を学修し、医師になるための十分な基礎学力を有する人

● 技能

自らの視点で物事を解釈・表現し、他者と良好な関係を築く能力を有する人

● 態度・志向性

高い倫理観を有し他者を尊重でき、自律学習能力と自己研鑽を継続できる人

● その他能力・資質

国際的な医療制度に関心を持ち、公衆衛生学的見地から地域社会に貢献する人

❖ 入学者選抜のねらい

医学科は、学びや諸活動の中で挑戦し続ける意欲あふれる人材や、多様な背景を持ち、さまざまな能力を有する人材を国内外から広く受け入れます。

そのために、これまでに培われた基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた能力、資質、学ぶ意欲などを、多面的・総合的に評価する多様な入学試験を実施します。